

フィールドワーク

息を合わせるための訓練です！



うまく降ろせないなあ



人間の血液量は牛乳瓶にどれくらいだったかな？

全プログラムの集大成として、各ホームルームメンバー全員で協力して、野外にある全7箇所の関所を回り、ゴールを目指します。「気づき、考え、実行する」力をフル活用し、全員が無事全関所を突破することができました。



2日目



委員長就任ご挨拶

香川県青少年赤十字賛助奉仕団
委員長 赤松 よし子



香川県青少年赤十字賛助奉仕団は、賛助会として昭和55年に結成され、平成5年5月に現在の名称になり活動をしてきました。その間、諸先輩方の熱い思いやご功績により充実してきたことに心から感謝申し上げます。

令和3年度、新委員長としてその願いを引き継ぎ、微力ではありますが、「次につなぐ」ために下記のような活動を継続していきます。会員の皆様にはご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

- ・青少年赤十字活動の充実・強化の支援
- ・青少年赤十字活動の普及・加盟促進
- ・豊かな地域社会を目指し、他団体等との連携
- ・賛助奉仕団の団員研修と組織強化

できることから、できる人が、連携を図りながらやっていきましょう。なお、日本赤十字社香川県支部の方々には諸活動を全面的に支えていただき本当にありがとうございます。

(お知らせ)

中国・四国青少年赤十字賛助奉仕団連絡協議会・研修会(令和3年10月28日～29日)は香川県が当番県でしたが、昨年度(岡山県)に続き書面開催となりました。

コロナ禍の中、子どもたちに貴重な機会をありがとうございます！

坂出市立林田小学校 校長 大岡 秀樹

本校からは6年生女子児童3名が参加しました。それぞれ別々の班になり、最初は3人が集まりがちだったのですが、次第に各班で楽しく活動するようになりました。中高校生とともに、話し合い、協力して、ミッションを楽しんでいる姿を見つけることができました。

県下の小学校では、他者理解やコミュニケーション能力の育成、自己有用感を高める等を目的として、異学年交流や縦割り活動を行ってきました。いろんな考えや思い、技能能力が異なる子どもたちが集まり、一つの方向に向かって課題に取り組むことを純粋に楽しみにしています。(多彩で多様なアプローチができる楽しさが実感できるからでしょう。)しかし、コロナ禍の中、そういう場と機会が2年近く大幅になくなってきているのが現状です。

こういう状況の中で2日間のトレセンに子どもたちが取り組めたことは、大変有意義であったと感じています。年齢も考え方も違う子どもたちが課題を解決していくためには、互いに「気づき、考え、実行する」ことをしなければなりません。そしてそれは子どもたちにとって、人と出会い、思いやり、折り合いを付けていく「人が豊かに生きていくための資質能力の育成」でもあります。また、子どもたちにとって純粋に楽しいものでもあります。楽しく身に付けていった力は、これからの社会を明るく豊かにしていく力だと信じています。そういう機会を与えてくれている日赤香川県支部の皆様、またそれを支えてくれている賛助奉仕団の方々には心から感謝します。

3名の子どもたちは、2学期が始まり、児童会役員としてコロナ禍の中でもできる縦割り活動の企画運営に取り組んでいます。全校生が楽しく交流できる場作りをトレセンで体感したことを生かして、進めて、行ってくれていることを頼もしく、またうれしく思っています。



いとすぎかがわ

令和3年12月1日発行 No.28

香川県青少年赤十字賛助奉仕団
日本赤十字社香川県支部
高松市番町一丁目10番35号 香川県社会福祉総合センター
087-861-4618



2年ぶり! 夏のトレセン!



令和3年8月7日(土)・8日(日)、五色台少年自然センターにて青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターを開催しました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催を断念しましたが、今年度は、感染対策を施し、本来であれば2泊3日のところを、2日間の日帰り開催としました。

2日間という短い時間でしたが、「気づき、考え、実行する」力を育み、リーダーシップを身に付けるため、今年ならではの濃密なプログラムにより、香川県内の小学生、中学生、高校生41人が成長した姿を見せてくれました。





初めて出会った仲間たち♪

1日目



Aホームルーム



Bホームルーム



Cホームルーム



Dホームルーム



Eホームルーム



Fホームルーム

学校や学年の枠を超えた縦割り構成のグループです。最初は不安と緊張の面持ちでしたが、2日間で一人一人の積極的な発言が増え、チームとしての成長が見られました。



初めてのホームルームでみんな緊張しています。



みんなの意見を発表します!

学習Ⅰ

赤十字の基礎知識を皮切りに、その歴史や献血のことについて学びました。また、「防災コミュニケーションワークショップ」を通じ、日ごろのコミュニケーションの重要性を学びました。

みんなで「上を押さえたら描きやすい」と考えました!



みんなで協力して絵を描きます。意外と難しいことに気づきました。



実行して、上手に描けました!

学習Ⅱ

「健康安全プログラム」と題し、いざというときにけがをしている人を助けられる方法を学びました。人形を使っての心肺蘇生法や、AEDの使い方、毛布担架での搬送方法を実際に行って練習しました。

一人一人が心肺蘇生法を練習しました!



毛布で搬送に挑戦!



力をあわせれば安全に運べたよ!